

申込書（１／２）

※ 必ず、奨学金受給希望者本人が記入してください。

① 奨学金受給希望者				
フリガナ				写真を貼付 （最近６カ月以内に 撮影したもの、 正面上半身、 縦３．８ｃｍ×横３ｃｍ）
氏名				
生年月日	(西暦) 年 月 日生 (満 歳)	性別	男 ・ 女	
電話番号	自 宅	()	—	
	携帯電話	—	—	
メールアドレス				
現住所	〒			
在籍校名		学科名		

② 奨学金受給希望者の状況（どれか１つに必ずチェックを入れてください）			
☐	ひとり親家庭の子女である		
	児童扶養手当または遺族年金・障害年金受給開始年月	(西暦)	年 月
☐	児童養護施設、自立援助ホームに入所している(以下の内容を記入してください)		
	施設名		
	施設長署名	上記奨学金受給希望者は、当施設に入所しています。 施設長 印	
☐	里親家庭の子女である		

③ 進学予定(志望)の大学等			
第一志望	学校名		学部・学科名
	区分	国公立 ・ 私立	最短履修学年数 年
第二志望	学校名		学部・学科名
	区分	国公立 ・ 私立	最短履修学年数 年
第三志望	学校名		学部・学科名
	区分	国公立 ・ 私立	最短履修学年数 年

④ 他奨学金の併願状況（大学等へ進学後に受給する他奨学金を記入、併願する継続給付型奨学金を含む）			
高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構 給付型奨学金）の申込			有 ・ 無
奨学団体名	申請状況	種類	給付額(年額)
	申請済 ・ 申請予定	継続給付型 ・ 一時金給付型 ・ 貸与型	円 / 年
	申請済 ・ 申請予定	継続給付型 ・ 一時金給付型 ・ 貸与型	円 / 年
	申請済 ・ 申請予定	継続給付型 ・ 一時金給付型 ・ 貸与型	円 / 年
	申請済 ・ 申請予定	継続給付型 ・ 一時金給付型 ・ 貸与型	円 / 年

申込書（2/2）

※ 必ず、奨学金受給希望者本人が記入してください。

⑤ 家族の状況								
続柄	氏名	年齢		就労	勤務先	勤続年数	給与収入	その他収入
本人		歳		有・無 (就労有の場合、 勤務先等を記入)		年	万円	万円
生計を一にする家族（同居家族）								
続柄	氏名	年齢	居住	就労	勤務先または学校	勤続年数 または学年	給与収入	その他収入
		歳	同居・別居	有・無		年	万円	万円
		歳	同居・別居	有・無		年	万円	万円
		歳	同居・別居	有・無		年	万円	万円
		歳	同居・別居	有・無		年	万円	万円
世帯人数		人		世帯の収入			万円	

※ 収入は、2024年1月～12月までの年間見込み額を記入してください。
※ 児童扶養手当や生活保護等を受給している場合は、「その他収入」欄に年間見込み額を記入してください。
※ 「収入」とは、税込の総収入金額を指します。(税引き後の、いわゆる「手取り」額ではありません)

⑥ 家族における余慶会奨学生の採用および申込状況（どれか1つに必ずチェックを入れてください）		
☐	現在、家族の中に余慶会の奨学生として採用され、大学等に在学中の者がいる。	氏名
☐	本人以外の家族に、今回の第10回奨学金奨学生を申し込んだ者がいる。	氏名
☐	家族の中に、現在 余慶会の奨学生として採用されている者、または今回の第10回奨学金奨学生を申し込んだ者はいない。	

⑦ 家庭事情（過去から現在までの扶養者の状況および進学後の住環境の見込み等を具体的に記入）

公益財団法人 余慶会 御中

以上の記載内容に相違ありません。
申込みにあたり、貴財団の「奨学金規程」「個人情報保護方針」の内容を確認し、同意いたします。
奨学生として採用された際は、貴財団の奨学金規程に従い、その責務を果たします。

年 月 日

申込者(奨学金受給希望者) 印

推薦人(または保証人) 印

推薦人(または保証人)住所

学校長推薦書

奨学金受給希望者		推薦書作成者(学校)	
フリガナ		フリガナ	
氏名		氏名	印
在籍校		職名	

以下、学校記入欄

※学校職員の方へ 本「学校長推薦書」は、調査書と同封した上で、開封無効にて奨学金受給希望者へお渡しください。
(同封が難しい場合は、別の封筒でも構いません)

高等教育の修学支援新制度(日本学生支援機構 給付型奨学金)の申込				有 ・ 無
出席状況(休学、停学等の状況を含む)				健康状態
学年	授業日数	欠席日数	備考(長期の欠席がある場合、理由を記入)	
1年次				
2年次				
3年次				
学習所見				生徒会及び課外活動実績
人柄に関する所見(性格、趣味・特技等)				
推薦理由				

公益財団法人 余慶会 御中
本学に在籍する上記の者を、貴財団の奨学生として適当であると認めて推薦いたします。

年 月 日 学校名

学校長(学長) 印

誓約書

公益財団法人 余慶会 御中

私は、貴財団が発行した「公益財団法人余慶会 第10回 給付型奨学金奨学生 募集要項」及び「奨学金規程」の内容を確認し、理解し、同意した上で、「公益財団法人余慶会 第10回 給付型奨学金奨学生」に申込みます。

また、以下の記載内容及び申し立て事項に相違ないことを誓約いたします。

1. 私は、貴財団の「個人情報保護方針」の内容を確認し、理解し、同意しています。
2. 私は、選考の結果、奨学生候補者として採用されない可能性があることを理解しています。
また、選考の結果及び審査の内容に対して不服申し立てを行いません。
3. 私は、提出書類に不備があった場合や、書類に虚偽の内容を記載した場合は、これを理由に奨学生候補者として採用されない可能性があることを理解しています。
4. 私は、提出した書類の返却を求めることはできない(提出した書類は貴財団「個人情報保護方針」に則り適切に処分される)ことを理解しています。
5. 私は、奨学生として採用された場合は、「公益財団法人余慶会 第10回 給付型奨学金奨学生 募集要項」に記載のとおり、以下の義務が発生することを理解しています。
 - (1) 半年に一度の各書類の提出(奨学金受給更新願・在学証明書・成績証明書の提出)
 - (2) その他重要な事象が発生した場合の報告
6. 私は、奨学生として採用された後、疾病のため成業の見込みがなくなった場合、学業成績または素行が著しく不良になった場合、奨学金を必要としない理由が生じた場合、奨学生として適当でない事実があった場合、学籍を失った場合、上記届出義務を怠った場合、奨学金を支給目的に沿わない用途に使用した場合、申請内容を偽装した場合、貴財団からの指導に対し真摯な対応を行わない場合などに、貴財団が、選考委員会の決議により奨学金給付の休止・停止及び打ち切り、並びに返還請求を行うことができることを理解しています。その場合、私は貴財団の決定に従う義務があることを理解しています。また、この義務は奨学生としての活動を満了した後であっても継続することを理解しています。
7. 私と私の保護者及び生計を一にする家族は、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者またはその構成員である者などの反社会的勢力ではないことを誓います。

私は、奨学生として採用された際は、貴財団の奨学金規程に従い、その責務を果たすことを誓約いたします。

年 月 日

奨学金受給希望者

印

作文（1枚目）

フリガナ	
氏名	
作文タイトル	家族観

※ 横書き、400字以上800字以下にて作成してください。

作文（2枚目）

フリガナ	
氏名	
作文タイトル	家族観

※ 横書き、400字以上800字以下にて作成してください。

申込み時の提出書類一覧

チェックシートとしてご活用の上、この用紙も併せて提出してください。

記入する書類	
書類名	チェック
1. 申込書	☐
2. 学校長推薦書	☐
3. 誓約書	☐
4. 作文	☐

各種証明書、添付書類		
書類名		チェック
1. 調査書	高等学校が発行する調査書(高校1年次・2年次及び3年次途中までの成績及び出席状況が分かる資料)	☐
2. 戸籍謄本	本籍地の市町村が発行するもの(原本を提出。コピー不可) ※「戸籍抄本」ではありません。	☐
3. 住民票	世帯全員(同居家族全員)が分かるもの(原本を提出。コピー不可) ※ マイナンバーが記載されていないものを提出。	☐
4. 施設への入所状況、 里親制度の利用等を 証明する書類 (いずれかの提出が必須)	施設に在籍している場合	施設在籍証明書のコピー
	里親制度を利用している場合	児童委託証明書のコピー
	児童扶養手当を受給している場合	児童扶養手当受給資格証明書のコピー ※「児童扶養手当の受給開始年月」及び「 <u>受給金額</u> 」の2点が確認できるもの
	遺族年金・障害年金を受給している場合	年金証書のコピー及び年金額改定通知書 または年金振込通知書のコピー ※「 <u>遺族年金・障害年金の受給開始年月</u> 」及び「 <u>受給金額</u> 」の2点が確認できるもの
5. 保護者(扶養者)の 所得証明書 (※ひとり親家庭のみ) 提出	市町村が発行する2023年(1月～12月)の所得証明書 (原本を提出。コピー不可) ※「源泉徴収票」ではありません。 ※ 2023年(1月～12月)と2024年(1月～12月)の所得見込み額が大きく(半分以下または2倍以上)変動する場合は、その理由を下の欄に簡単に記入してください。	☐
	【所得が大きく変動する理由】	

奨学金受給希望者	
フリガナ	
氏名	